

マーケットレポート

米国株式市場は、米中間選挙の共和党勝利を好感

今回のポイント

- 現地4日の米中間選挙の結果、共和党が上下両院で過半数を占め、ねじれが解消するとみられます。
- 選挙結果を受けて、政治こう着の緩和や企業重視の政策への期待が高まり、景気回復への阻害要素が薄れたことなどから、米株式市場は上昇しました。
- 今後、予算編成や税制への影響や通商政策等の進展が注目されます。

◆ 中間選挙の結果

現地11月4日、米国では中間選挙が実施され、開票が進む中、野党の共和党は下院の過半数を維持しながら議席数を増やし、上院では8年ぶりに過半数を獲得しました。上下両院で過半数を占めたことにより、議会のねじれは解消され、共和党が議会の主導権を握ることになります。上院は大統領に条約の批准や政府高官、大使らの人事を承認する権利を有することから、今後の政治運営をめぐる動きが注目されます。

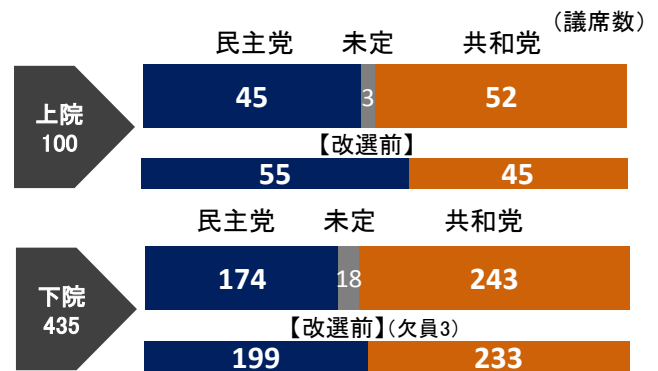
現地5日には、選挙結果の大勢が判明し、共和党のマコネル上院院内総務は、オバマ大統領と税制改正や貿易協定を推進することについて話し合いました。また、「政府機関の閉鎖や国家債務のデフォルト(債務不履行)を起こさない」と発言しました。

オバマ大統領は、「民主党・共和党员にかかわらず、米国民のためになるアイデアを検討していく」と述べています。また、大統領は7日に、両党の議会指導部をホワイトハウスに招き、選挙結果を受けた今後の議会運営について協議する予定となっています。

◆ マーケットの反応

5日の米金融市場では、米中間選挙の結果を受け、政治的なこう着状態の緩和や企業重視の政策への期待が高まり、景気回復の阻害要因が薄れたことなどから、円安米ドル高が進み、米株式市場も上昇しました。ダウ・ジョーンズ工業株価平均は17,484.53米ドルと過去最高値を更新して取引を終えました。

中間選挙の開票状況



※上記は当選確実とみられる各党の議席数
※日本時間6日午前1時時点

株価指数の推移



(出所: 各種報道、BloombergのデータをもとにDIAMアセットマネジメント作成)

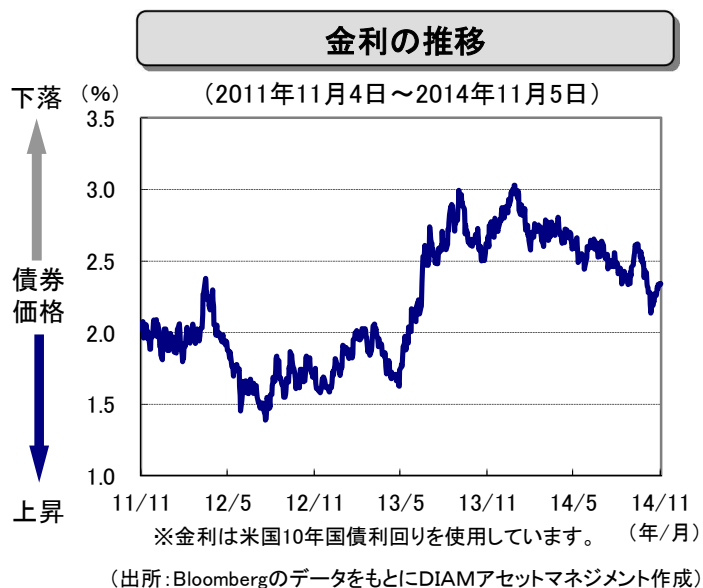
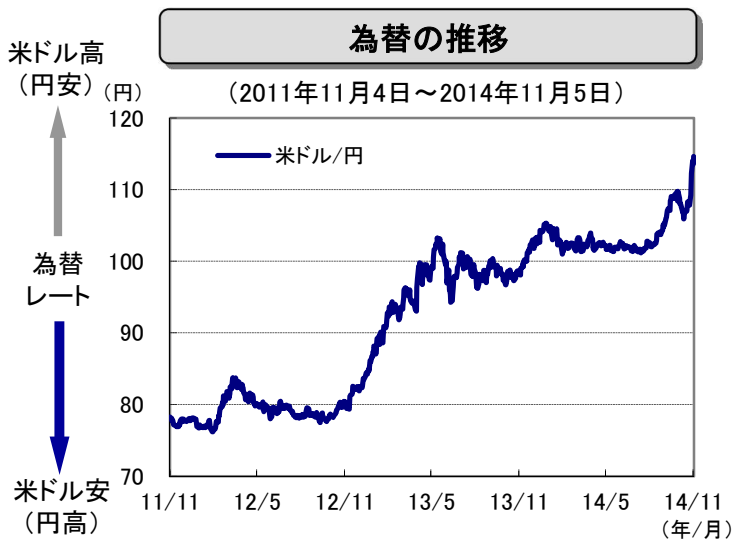
※上記は、将来の市場動向を示唆・保証するものではありません。※巻末のご注意事項等を必ずご確認ください。

マーケットレポート

◆ 今後の市場見通し

米議会は共和党が上下院で過半数を占めたものの、現大統領は民主党であり、2016年大統領選挙に向けて両党が歩み寄る中で政策運営がなされると考えられます。**予算の編成のほか、租税回避を目的とする企業本社の海外移転等の動きも問題視されていることから、法人税等の税制改革も討議されるとみられます。**また、一部の民主党議員が難色を示し、難航していたTPP(環太平洋経済連携協定)等の通商交渉に向けた議会対策など、**討議テーマは多岐にわたり、こう着していた政策が進展するか注目されます。**

ただし、共和党には金融関連の規制緩和や金融政策の正常化を望む議員も多く、現在のFRB(米連邦準備制度理事会)の方針とはやや差異が見られます。今回の中間選挙後の政治動向によっては、今後のFRBの金融政策に影響を与える可能性にも注意が必要とみられます。



※上記は、将来の市場動向を示唆・保証するものではありません。※巻末のご注意事項等を必ずご確認ください。

マーケットレポート

【投資信託に係るリスクと費用】

●投資信託に係るリスクについて

投資信託は、株式や債券等の値動きのある有価証券(外貨建資産には為替リスクもあります)に投資をしますので、市場環境、組入有価証券の発行者に係る信用状況等の変化により基準価額は変動します。このため、購入金額について元本保証及び利回り保証のいずれもありません。

●投資信託に係る費用について

[ご投資頂くお客様には以下の費用をご負担いただきます。]

■お客様が直接的に負担する費用……購入時手数料: 上限 3.78%(税込)
 信託財産留保額: 上限 0.5%

■お客様が信託財産で間接的に負担する費用……運用管理費用(信託報酬): 上限 年率 2.052%(税込)

■その他費用・手数料……上記以外に保有期間等に応じてご負担頂く費用があります。

投資信託説明書(交付目論見書)等でご確認下さい。

※上記に記載しているリスクや費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。

費用の料率につきましては、DIAMアセットマネジメント(株)が運用するすべての投資信託のうち、徴収する夫々の費用における最高の料率を記載しております。

※税法が改正された場合等には、税込手数料等が変更となることがあります。

【ご注意事項】

- ・ 当資料は、DIAMアセットマネジメント株式会社が作成したものです。
- ・ 当資料は情報提供を目的とするものであり、投資家に対する投資勧誘を目的とするものではありません。
- ・ 当資料は、DIAMアセットマネジメント株式会社が信頼できると判断したデータにより作成しておりますが、その内容の完全性、正確性について、同社が保証するものではありません。また掲載データは過去の実績であり、将来の運用成果を保証するものではありません。
- ・ 当資料における内容は作成時点のものであり、今後予告なく変更される場合があります。

投資信託は

1. 預金等や保険契約ではありません。また、預金保険機構及び保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。加えて証券会社を通して購入していない場合には投資者保護基金の対象にもなりません。
2. 購入金額については元本保証及び利回り保証のいずれもありません。
3. 投資した資産の価値が減少して購入金額を下回る場合がありますが、これによる損失は購入者が負担することとなります。

【各指数の著作権等】

・Standard & Poor's®並びにS&P®は、スタンダード・プアーズ・ファイナンシャル・サービシーズLLC(以下「S&P」)の登録商標です。Dow Jones®は、ダウ・ジョーンズ・トレードマーク・ホールディングズLLC(以下「ダウ・ジョーンズ」)の登録商標です。これらはS&P ダウ・ジョーンズ・インデックスLLCに対して使用許諾が与えられており、DIAMアセットマネジメント株式会社に対しては特定の目的のために使用するサブライセンスが与えられています。ダウ・ジョーンズ工業株価平均はS&P ダウ・ジョーンズ・インデックスLLCが所有しており、DIAMアセットマネジメント株式会社に対して使用許諾が与えられています。S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスLLC、ダウ・ジョーンズ、S&Pおよびその関連会社は、DIAMアセットマネジメント株式会社の商品を支持、推奨、販売、販売促進するものではなく、また投資適合性についていかなる表明をするものではありません。